

2年 卒業生を囲む会

12月12日（金）、2年生を対象に現在社会の第一線で活躍されている卒業生にお話しをいただく会が実施されました。2時間にわたり、4人の先輩方のお話を伺い、今後の進路や学習に取り組む姿勢を考える機会にしようというものです。先輩方は後輩達に熱く語りかけ、在校生は真剣に聞いていました。



◎長原礼宗 氏 （平成5年卒） 東京電機大学理工学部理工学科生命理工学系准教授



戸山高校時代の生物の先生に強く影響を受けて、生化学の道に進んだ。今は、世界の大学教育についての研究もしている。自分の可能性を限定せず、幅広い視野を持つて欲しい。

◎福原健太郎 氏 （昭和60年卒） 三菱商事株式会社 環境・CSR推進部



東京大学経済学部卒業後、三菱商事に入社。商社で働くということが社会とどういう関わりをもっているのか、これからの世界とのかかわり方などについて貴重な示唆をいただきました。



◎入江さやか 氏 （昭和57年卒） NHK放送文化研究所メディア研究部

自分の種は全て戸山高校時代に蒔かれていた。世界史への興味から一橋大学へ、戸山の新聞部での活動が新聞記者へ、そして戸山の教養教育のおかげで文系にも関わらず災害専門の記者になった。いつも新しい自分を見つけないかと思って仕事をしている。



◎井坂 聡 氏 （昭和53年卒） 映画監督



高校時代はバレーボール部、大学は東大に行き、野球部に入った。そして仕事を考えたとき、戸山時代に映画を作ったことが忘れられず、この世界に入った。途中苦しいときもあったが、好きなことを続けられるのはありがたいこと。やりたいことを見つけよう。

